



アストモスガス かわら版



2018年9月号

編集：アストモスリテイリング(株)
東北カンパニー青森支店

9月1日 防災の日

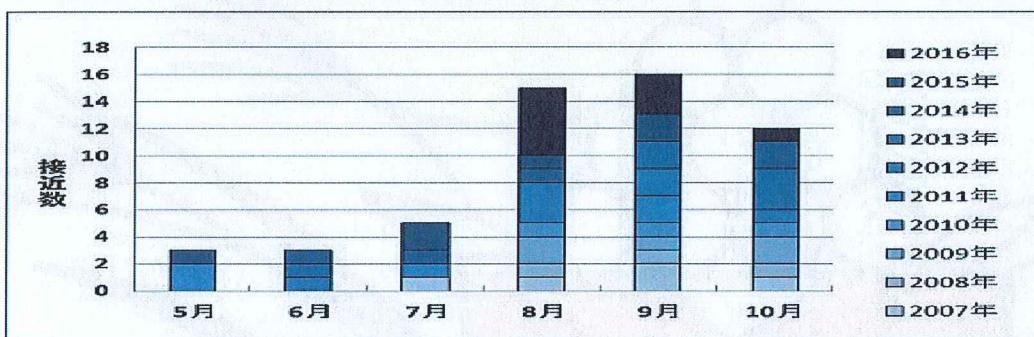
9月1日は「防災の日」です

台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、昭和35年(1960年)に内閣の閣議了解により制定されました。また、昭和57年(1982年)からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間(8月30日から9月5日まで)が「防災週間」と定められています。

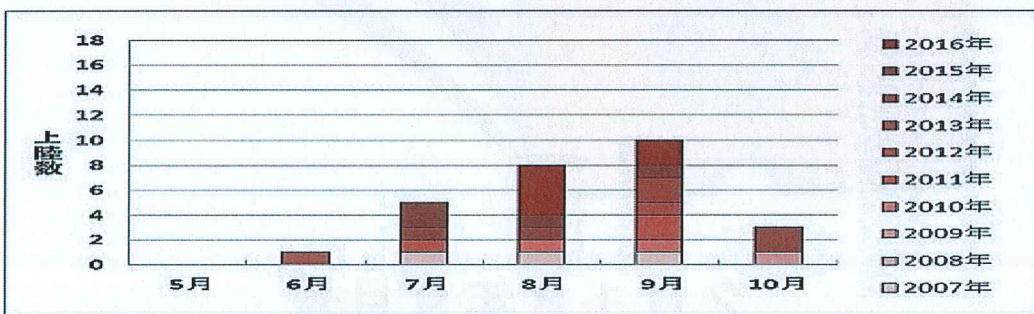
9月1日という日付は、大正12年(1923年)9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した『関東大震災』に由来しています。

また、気象庁の「気象統計情報」(以下グラフ)によると、台風の接近・上陸は8月から9月にかけて多く、制定の前年である昭和34年(1959年)9月には、5,000人を超える死者・行方不明者を出した『伊勢湾台風(昭和34年台風15号)』が襲来しました。このことからも、この時期は防災について考えるいい機会といえるでしょう。

本土(北海道、本州、四国、九州)への台風接近数(平成19年(2007年)～平成28年(2016年))



台風の上陸数(平成19年(2007年)～平成28年(2016年))



「防災の日」及び「防災週間」では、全国各地で防災訓練や防災意識を高め、防災知識を普及・啓発するため行事等が行われています。この機会に自分の周囲で起こる可能性がある災害や、身の回りの危険な箇所、また避難場所や避難経路を確認して、災害にしっかり備えましょう。

お持ちの防災グッズは点検が必要な時期があります！



◆防災グッズの点検で、防災の気持ちを新たにしよう
一般的な防災セットには、使用期限のある製品が含まれているので、この機会に点検しましょう。

- ペットボトルの水は最優先でチェック
ペットボトルに入った水の賞味期限は2～3年、長期保存用の製品でも5年が目安になっています。
- 保存食の目安は3年～5年
保存食として用意されることが多い、アルファ米や乾パンの賞味期限は3年～5年です。賞味期限が切れる前に交換しましょう。
- 乾電池の寿命は3年～10年
一般的な国産メーカーのアルカリ乾電池の使用推奨期限は3年～5年ですが、使用期限が10年と言う製品も出てきているので、交換するときはこちらを選びましょう。
- 医薬品にも使用期限がある
胃腸薬や頭痛薬などは、箱に書かれている使用期限を確認して、必要に応じて交換しましょう。消毒薬や傷テープなども、使用期限や品質保持期限があります。

青森県のスーパーでしか買えないソウルフード特集

青森のお土産に！「つる太郎」と「味よし」

青森のヤマモト食品が販売する「つる太郎」と「味よし」。おかげがない時に白いご飯と一緒に食べるだけで満足する一品。青森のスーパーで手軽に200円前後で買えます。



さいしたの「こうじなんばん」

三沢特産の唐辛子を麹と醤油でじっくり熟成。化学調味料は一切加えず青唐辛子のまろやかな辛さと香り、麹の甘みだけを生かした自然の味で人気です。



工藤パンの「イギリストースト」

テレビで有名になった青森の工藤パンが販売する「イギリストースト」



青森限定カップラーメン！青森でしか食べられないお味

バターのとろ~りした味にさらにまたカレー風味がどっかーんとやってくる。



にぼしが濃い～！

